

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

麦類赤かび病の適期防除について

麦類赤かび病の防除適期は、小麦では開花始め～開花期（出穂期の約 7～10 日後）、大麦では蒴殻抽出期（出穂期の約 2 週間後）です。本年産麦類の出穂期は、平年並～やや遅くなる見込みですが、播種時期や麦種等によって異なります。ついては、下記事項を参考に、生産者への適期防除の指導をお願いします。

記

1. 麦類の生育状況

小麦、大麦の出穂期の平年値は下表のとおりであるが、本年産麦類の出穂期は平年並かやや遅くなる見込みである（表 1）。

表 1 農試作況試験における麦類の本年の生育ステージ¹⁾

品 種	播種期 (月/日)	年 次	幼穂形成始期 (月/日)	節間伸長開始期 (月/日)	茎立期 (月/日)	出穂期 (月/日)
シロガネ コムギ	11/20	本年	2/3	3/1	3/5	未
		平年	2/2	2/19	2/19	3/30
	12/10	本年	3/5	3/17	3/19	未
		平年	2/21	3/1	3/4	4/5
サチホ ゴールデン	12/2	本年	2/13	3/12	3/14	未
		平年	2/6	2/23	3/2	3/29
	12/10	本年	2/18	3/13	3/16	未
		平年	2/12	3/3	3/5	4/3
はるか 二条	12/2	本年	2/13	3/8	3/10	未
		平年	2/6	2/22	3/4	3/28
	12/10	本年	2/18	3/10	3/12	未
		平年	2/11	2/27	2/28	4/1

1) 令和 7 年 3 月 21 日付け麦づくり情報第 4 号（佐賀県農業試験研究センター・佐賀県米麦改良協会）から抜粋

【出穂期予測に関する参考情報】

- ・「リアルタイムアメダスを用いた小麦の出穂・成熟予測システム」（農研機構）
https://www.naro.affrc.go.jp/org/warc/meteo_fukuyama/WEB/wheat/index_mui.html
- ・「DVR 法を用いた二条大麦「はるか二条」の出穂期推定プログラム」（佐賀県）
https://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00380591/3_80591_205649_up_r300iv2v.pdf
- ・「DVR 法を用いたパン用小麦「はる風ふわり」の出穂期推定プログラム」（佐賀県）
https://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00385836/3_85836_240873_up_l642ew2t.pdf

2. 防除対策

- (1) 小麦の場合、開花始め～開花期（出穂期の約7～10日後）の赤かび病防除は、発病抑制だけでなくDON低減効果が高い。さらに、開花10～20日後頃に2回目の散布を行うと効果が高まる（図1）。なお、本病の発生が多いパン用小麦については、2回防除を基本とする。また、追加防除の判断は、今後関係機関から発出される防除情報等を参考にする。
- (2) 大麦の場合、葎殻抽出期（出穂期の約2週間後）の赤かび病防除は発病抑制だけでなくDON低減効果が高い。さらに、その7日後頃に2回目の散布を行うと効果が高まる（図1）。なお、本病にやや弱い「はるか二条」「しらゆり二条」については、2回防除を基本とする。
- (3) 出穂期は、播種時期や圃場条件、今後の気象等によって異なるため、必ず圃場ごとの生育状況を確認したうえで、適期防除に努める。

麦種	品種	対象病害	予想される発生量	↓ 出穂期		↓ 開花期(小麦)		↓ 葎殻抽出期(大麦)			
				0	+5日	+10日	+15日	+20日	+25日	+30日	
小麦	シロガネコムギ	黄斑病	-	(耐病性を示すため、基本的に防除は不要)							
		赤かび病	少～並発生 並～多発生			←→	←→	←→	←→	←→	
	チクゴイズミ	黄斑病	注1)	←→							
		赤かび病	少～並発生 並～多発生			←→	←→	←→	←→	←→	
	パン用品種	黄斑病	注1)	←→							
		赤かび病	少～並発生 並～多発生			←→	←→	←→	←→	←→	注2)
大麦	サチホゴールド	網斑病	注1)	←→							
		赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→	←→	←→	注3)	
	はるか二条	網斑病	注1)	←→							
		赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→	←→	←→	注3)	

【用語の補足】

出穂期: 全茎数の40～50%が出穂した日。穂揃期: 全茎数の80%が出穂した日。

開花期(小麦): 40～50%の穂が開花した日(出穂期の約7～10日後)

葎殻抽出期(大麦): 50%以上の穂で葎殻が見え始めた日(出穂から約2週間後)。

【注意事項】

注1): 前作の発生状況や栽培履歴などから個別に判断する

注2): 追加防除の判断は、関係機関から発出される防除情報等を参考にする。

注3): 薬剤の使用法(収穫前日数)に特に注意する。

図1 麦類赤かび病等の防除適期

連絡先: 佐賀県農業技術防除センター 病虫害防除部

〒840-2205 佐賀市川副町南里1088

TEL (0952) 45-8153 FAX (0952) 45-5085

Mail nougyougijutsu@pref.saga.lg.jp

ホームページアドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html>

防除のてびき掲載アドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321928/index.html>

防除セ QRコード



てびき QRコード

